

News letter vol.326

2015年12月15日：ニッケ 衣料繊維事業本部 ユニフォーム事業部

第10回小中一貫教育全国サミット in 三条に参加しました！

第10回小中一貫教育全国サミット in 三条が10月22日、23日の2日間に渡って開催されました。「みんなで創る小中一貫教育-三条市の挑戦」をテーマに、県内外の教職員や学校関係者など1,200名が参加しました。今年には記念大会ということもあり2016年1月29日、30日に「第10回小中一貫教育全国サミット in なら」が開催されます。また、本サミットで次回開催地として東京都武蔵村山市に決定し、2016年10月21日、22日に開催することになりました。

主催団体である小中一貫教育全国連絡協議会は2006年に設立され、当社は情報収集や小中一貫校における啓蒙活動を目的として2007年に賛助会員となり、継続参加しています。

今年も学校や企業によるブース出展の他、開催地の小中一貫校における授業公開や「小中一貫教育学校」法制化に伴う情報共有を行うために、文部科学省職員による基調講演と中央教育審議会小中一貫教育特別部会委員らによるシンポジウムなど、様々な催しが開かれました。

初日に開催された正会員、賛助会員による懇親会では92名が出席し、13の円卓に座席が割り振られ、会員同士が親睦を深められるよう雰囲気作りがなされていました。各教職員・教育委員会の方と親睦を深め、情報交換をすることができ有意義な時間を過ごすことができ、ある教育長からは是非サミット後に教育委員会に足を運んでほしいという声もあり、標準服の採用拡大に向けて訪問する予定です。

2日目は当社のブースでパネル、資料、ミニチュア製品、小学校向け情報誌「エスタス」のバックナンバー、ウールマンの冊子・動画、写真集などを設置した他、年1回発行する学校情報誌「コンパス」を配布しました。また、このサミットは教育関係者と接点を持つ場としても活用しており、県内外の教職員や学校関係者の方がブースを訪問してくださり、中には「ウールのニッケさんね」と年々、認知度も高くなってきているように思えました。（当社の他にも学生服アパレル2社、教科書出版社など11社がブース出展）

これまでは各自治体が独自に設置してきた小中一貫校ですが2016年から学校教育法が改正施行されることになり、義務教育学校(9年生)が誕生します。ユニフォーム事業部では、学校形態や教育システムに合わせた標準服の採用が進むと予測し、これらの動きにも注目しています。

本サミットで親睦を深めた県内外の教職員や学校関係者の方と連絡を取り合い、VOC活動を進め、学生服の価値観向上に努めていきます。

※小中一貫教育全国サミット

全国の小中一貫教育や小中一貫校の研究・開発に取り組む自治体、学校、個人、企業等の情報共有・意見交換の活性化を主な目的として毎年開催されています。



[本件に関する問い合わせ先]

ニッケ 衣料繊維事業本部 ユニフォーム事業部
〒104-0032 東京都中央区八丁堀 1-2-8(タビックスビル)
Tel 03(3551)1502



ニッケ グループ

う～るん